

職員から二人目の新型コロナウイルス感染症が発生したことのお知らせ

令和2年12月25日

令和2年12月24日（木）に当院の一般急性期病棟で勤務している看護師1名が、新型コロナウイルス感染症を発症しました。

当院の感染対策チームが調査した結果、当該看護師の濃厚接触者（マスク装着等の適切な感染防護を行わずに、1m以内の間隔で15分以上接触）に該当する患者さん、職員はいませんでした。目黒区保健所にも報告しました。

発症した日から2日前の潜伏期間中に当該看護師が担当した入院患者さんは5名で、まだ入院中であった4名については昨日PCR検査を行いました。全員陰性でした。既に退院された患者さんについては、本日ご連絡しPCR検査を受けていただく予定です。

なお、当該看護師の接触歴・行動歴を調査しましたが、感染経路は不明であったため、本日から当該看護師が勤務する病棟の職員と入院患者さんの高感度抗原定量検査を逐次実施しています。

公開すべき新たな情報が明らかになりましたら、逐次ホームページに掲載いたします。また、この件に関します電話でのお問い合わせは、業務に支障が生じますのでご遠慮願います。

当該看護師が勤務していた病棟への入院は少なくとも14日間中止しますが、濃厚接触者がいないことから、その他の病棟への入院および外来診療は通常どおり継続しています。

今後も目黒区保健所と協力しながら、対応していきます。

ご不安をおかけしますが、宜しくご理解いただきますようお願い申し上げます。

三宿病院長